

年の瀬が近づくと、町はにぎや

かになる。人々は忙しそうに歩

き、お店の灯りが明るくともる。

私は、人の流れを見ながら、ふと

考えた。「新しい年は、どんな年

になるのだろうか。」

樋口一葉「大つごもり」より